

I 全世界、歴史を支配しておられる神。

「そのころ、全世界の住民登録をせよという勅令が、皇帝アウグストから出た」：1。

この命令がなければ、ヨセフとマリヤは、ベツレヘムに行きませんでした。この勅令の背後に、神の御計画、神の働きがあり、救い主が、ベツレヘム（ダビデが生まれた地。「ダビデの町」とも呼ばれた）で、お生まれになるという旧約聖書の預言が成就したのです。

「ベツレヘム・エフラテよ。あなたはユダの氏族の中で最も小さいものだが、あなたのうちから、わたしのために、イスラエルの支配者（真の王、救い主）になる者が出る。

その出ることは、昔から、永遠の昔からの定めである」（ミカ5：2）。

ミカが、この書を書いたのは、B（f o r e）C（h r i s t）約700年。

BC、紀元前＝主の誕生以前。救い主の誕生は、700年前から預言されていました。

神は時間も、すべての出来事も支配しておられる偉大な神です。

※AD、紀元＝主の年。すべての事の支配者である神は、私達の人生にも働いて下さるのです。偶然なものではなく、すべての事に神の支配、意味があります。私達の限界のある頭で、すぐに理解できない事もありますが。

「雀の一羽でも、あなたがたの父のお許しなしには地に落ちることはありません」

（マタイ10：29）。どこにおいても主の支配を認め、主を見上げ希望を持って歩みましょう。

II 「ところが、彼らがそこにいる間に、マリヤは月が満ちて、男子の初子を産んだ。それで、布にくるんで、飼い葉おけに寝かせた。宿屋には彼らのいる場所がなかったからである」：7。

1. これは象徴的な出来事です。「すべての人を照らすそのまことの光（神であるキリスト）がこの世に来ようとしていた。この方（神であるキリスト）はもとからこの世におられ、世（天と地、全世界の創造者。私達も。詩篇139篇）はこの方によって造られたのに、世はこの方を知らなかった。この方はご自分のくんに来られたのに、ご自分の民は受け入れなかった」（ヨハネ1：9-11）。

私達も、決して、主を受け入れ易い人間ではありませんでした。私も。にもかかわらず、主を受け入れる信仰を神からいただいた恵みを、このクリスマスの時に心から、もう一度感謝したい！真の光であられる主キリストを受け入れていなかったら、私達の心と人生は、罪（真の神のない自己中心、愛のない、憎しみ、恨み、嘘、不品行、悪習の奴隷、依存症）と希望のない闇のままでした。しかし今は、主からの救いの光、人生の道を照らして下さる光をいただき続けています。

2. 最近の私達は、救い主であり主であるイエス様を、心の隅に追いやって、自分が心の王座に座っていないでしょうか？このクリスマスの日、自分の心を主の光で照らしていただきましょう。心の王座から自分が降りて、主を心の王座に迎える人は幸いです。主は、私達の人生を正しい光の中でしっかり導いて下さいます。それこそ、誤った道に行かない幸いな人生です。

「わたしは、愛する者をしかったり、懲らしめたりする。だから、熱心になって、悔い改めなさい（悪、罪、自己中心の道から方向転換し、神に立ち返りなさい。真の神こそ、真の故郷。戻るべき暖かい居場所）。見よ。わたしは、戸（私達の心の戸）の外に立ってたく（ベツレヘムの宿屋の戸だけではなく。今日も、私達の心の戸を愛をもって、たたいて下さっている）。だれでも、わたしの声を聞いて戸をあけるなら、わたしは、彼のところに入って、彼とともに食事をし（親しく交わり）、彼もわたしとともに食事（親しい交わり）をする」（黙示録3：19、20）。

「キリストが、あなたがたの信仰によって、あなたがたの心のうちに住んでくださいますように」（エペソ3：17）。

※ある宣教師の証し。私の本当の居場所は、どこですか？

Ⅲ 「きょうダビデの町で、あなたがたのために、救い主がお生まれになりました。この方こそ主キリストです。あなたがたは、布にくるまっている飼葉おけに寝ておられるみどり子を見つけます。これが、あなたがたのためのしるしです」：11，12。

プレゼントが届いた時、大切な事は、なんだろうか？それは、誰に対してのものか、誰宛のものかです。どんなに素晴らしい贈り物でも、それが、自分宛のものでなければ、包みを開く事も、それをいただく事も出来ない。それをしてはいけない。

しかし、ここに素晴らしい良い知らせがある！

世界一素晴らしい贈り物、プレゼントは→「あなたがたのために」と11節で、はっきりと言われている。

イエス様は、あなたのための救い主、クリスマスは、あなたのためのクリスマス！

Ⅳ 救い主を心と人生に迎え入れて、神の大きな愛、恵みを、まず受け続けたい。

神の大きな恵み、愛への応答→

1. 神への感謝、礼拝、賛美。

「羊飼いたちは、見聞きしたことが、全部御使いの話のとおりだったので、神をあがめ、賛美しながら帰って行った」：20

2. 神から愛をいただいて、人々を愛する。

「私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、なだめの供え物としての御子を遣わされました」（クリアスマス）。ここに愛があるのです。

あなたは、今、孤独でしょうか。生きる事に空しさを感じていますか。日々の生活に重荷を負い、疲れていますか。そんなあなたの為に、キリストは来られたのです。

神は、あなたに語りかけておられます。

「あなたのために救い主が、お生まれになったのです」と。

クリスマスは、あなたの為にあるのです！

素晴らしい救い主、主キリストを心に迎えましょう！